



明治小学校版 学校と地域の連携推進モデル事業「里山の学習」

明治小学校のモデル事業として、地域のボランティア団体「里山の会」と保護者ボランティア、学校支援コーディネーター等12名の協力のもと、5年生総合的な学習の時間「里山の学習」が実施されました。活動内容及び子どもたちの声について紹介します。

- 活動内容**
- 1 浅間神社 説明及び見学
 - 2 上神主茂原官衙遺跡（官衙遺跡、古墳、東山道等）説明
 - 3 里山体験
 - (1)おなもみ集め→的当てゲーム (2)同じもの探しゲーム
 - (3)落ち葉（工作の材料）集め (4)キツネの巣穴見学



的当てゲーム

子どもたちの声

- ・里山でのネイチャーゲーム体験は初めてで楽しかった。
- ・里山は寒い。でも空気がきれいで気持ち良かった。
- ・里山は家の近くなので祖父といっしょに来たことがあるものの、自然での活動はしたことがなかったので楽しかった。

活動の支援をいただいた地域連携マイスターの中里さんから、「これだけの地域資源を活用していることは素晴らしい」「この活動は地域ボランティアが入っているから成立しており、流れがとても良い」とのコメントをいただきました。関係者の皆さま、御協力ありがとうございました。



同じもの探しゲーム

モデル事業を支えた「地域連携マイスター」と「学校支援コーディネーター」そして…

明治小学校区には、地域資源としての里山があります。自然豊かなところですが、近くに住んでいても行ったことのない子どもが数多くいます。このため、**里山の学習**は子どもたちや学校だけでなく、**地域にとっても大きな意義があります。**

この活動を継続するために尽力されている「里山の会」の皆さまには、心から感謝申し上げます。また、本事業を充実させるため、あらゆるネットワークを駆使してコーディネートしている学校支援コーディネーターの方々、そして事業支援を行う中で本活動の素晴らしさに改めて気づかせてくださったマイスターの中里さんにも、この場をお借りして感謝申し上げます。

里山の学習を通して、地域学校協働活動が更に充実されますことを心から期待しております。



御協力ありがとうございました。
右：谷さん
中央：中里さん
左：貝賀さん
ほかに森田さん!!

次年度のモデル事業

新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」を実現するため、「地域とともにある学校づくり」及び、「学校を核とした地域づくり」の充実を図ることを目的とした「学校と地域の連携推進モデル事業」は、令和3年度に2年目を迎えます。

次年度につきましても、モデル校は各教育事務所管内の小学校1校、そして中学校1校が指定される予定です（単年度の指定となります）。宇都宮市教育委員会及び上三川町教育委員会との調整により、次のことが決まっています。

令和3年度モデル校

小学校：宇都宮市立小学校
中学校：上三川町立中学校

モデル校が決まりましたら日程調整の上、事務局（河内教育事務所職員）が事業説明に学校まで伺いますので、御協力くださいますようお願いいたします。

また、次年度につきましても事業内容等を本紙でお伝えしていく予定です。



頑張る学校・地域！応援プロジェクトに関する問合せ

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL028-626-3183 E-mail:kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp